

平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人茅ヶ岳歴史文化研究所

1 事業の成果

文化財の保護、保全、公開、普及、活用、調査研究に関する事業の内、倭神楽を広く一般の人々に働きかけるものとして、明野町民俗芸能保存会が主催する伝統芸能研修会を、事務局としてサポートした。昨年に引き続き明野町内の7団体が参加しての研修会となった。衰退しつつある地域の伝統芸能の活性化につなげることができた。

また、国指定重要文化財建造物である八代家住宅を活用して、「かまどでご飯を炊こう」と題し、八代家にある竈を利用し羽釜と薪を使って、昔ながらのご飯の炊き方を体験するイベントを開催した。イベントの中では家の構造についての説明や「御廻米」を江戸まで届けた旅日記をもとに江戸時代の名主についての解説等も行った。地域に残る文化財建造物を知ってもらい、そこで育まれた歴史と文化を肌で感じてもらう事ができた。

新たな試みとして、健康増進で注目されているフットパスを取り入れ、明野町内を縦断する古道「小尾街道」を路傍の石造物等の解説を交えながら散策する事業を開催した。明野町文化協会郷土研究部の協力のもと地域の歴史文化の調査研究、普及活動の一助となった。

昨年に引き続き北杜市から委託を受け、発掘調査に伴う調査支援業務を実施した。北杜市内の土地改良事業に伴う遺跡包蔵地の発掘調査を実施し、文化財の保護・活用に寄与することができた。

機関紙の発行として「かやぶんかわら版」を年間2回発行し、法人会員らに配布してもらうなどし、当法人の活動を周知することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲・人数	支出額(千円)
文化財の保護、保全、公開、普及、活用、調査研究に関する事業	「明野神楽保存支援」事業 伝統芸能研修会開催補助	10月30日	明野総合会館	60人	北杜市内	335
	八代家住宅活用事業 「八代家のかまどでご飯を炊こう」開催	11月5日	国指定重要文化財 八代家住宅	13人	山梨県内	34
	フットパス事業 「小尾街道で歴史散策」開催	3月25日	明野町内	8人	山梨県内	30
	「文化財の調査と保護」事業 発掘調査に伴う調査支援業務	通年	北杜市内の遺跡及び埋蔵文化財センター	50人	北杜市内	99,679
機関紙の発行	かやぶんかわら版発行	年間2回		1人	会員他 100人/回	14

(2) その他の事業

今年度は該当なし